

Klebsiella pneumoniae (KPC-2)

クローバー状の変形を認める

IPM

阻害帯

変法ホッジテスト試験 (modified Hogde test) :

E. coli ATCC 25922のマックファーランド0.5の10倍希釈液をミューラーヒントン培地に塗布する。中央にIPM (MEPM) ディスクを置き、試験する菌を、IPMディスクの縁から、培地の外周へ向けて真っ直ぐ放射状に菌を画線する。翌日まで培養し、カルバペネム分解酵素がある場合は、阻害帯が出来る。